

外国語活動 学習指導案

学校名 廿日市市立佐方小学校
指導者 T 1 外国語担当 太田 絢子
T 2 ALT Stewart Rodney
T 3 学級担任 加藤 葉子

1 日 時 平成30年6月22日(金)

2 学 年 第5学年2組 (35名)

3 単元名 What do you like? ロドニー先生にインタビューしよう！
ロドニー先生ってこんな人！学校みんなに紹介します！
(Hi, friends! Lesson5) (Let's Try! Unit5)

4 単元について

○ 本単元は、ALTのロドニー先生に、好きなものについて尋ね、それを学校みんなに紹介することを最終的なゴールに設定している。紹介といっても、やり取りを通して知り得た内容を、掲示して校内で紹介する活動であり、発表は設定していない。このゴールに向けて、好きなものをたずねる表現活動を段階的に組み立てていく。前単元の”I like apples.”で学習した表現を復習しながら、本単元のゴールに向けて「あるカテゴリーの中から何が好きかをたずねる」表現”What ~ do you like?”の表現を使って、友達とやり取りをし合う。好きな色、果物、飲食物、スポーツなどについて、既習の語に加えて新たな語とも出会い、これまで以上に「やり取り」の楽しさが味わえる単元になると思われる。進級して新しい学級にも徐々に慣れ、友達とのつながりが深まりつつある時期であるので、この単元が自分や友達への新たな気付きや関係作りを促すきっかけにもなるとともに、ALTとの1対1の会話に挑戦し、英語でのやり取りに自信を持たせるきっかけになることを期待する。

○ 本学級の児童は、第1学年から英語活動を行ってきた。外国語の定着については、課題はあるが、外国語活動に対する意欲がとても高い。

5月24日に行ったアンケート調査では、「小学校での英語の勉強は将来役に立つと思う」と答えた児童が97%、「外国語活動の授業以外で英語を使ってみたい」「もっと英語を学びたい」と答えた児童が100%と、全体的に外国語活動に意欲的な児童が多い。

一方、「授業では英語を使う場面を考えながら活動している」「相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば、だいたいの内容が分かる」の問いに否定的に答えた児童が3%、また、「英語でやり取りや発表をする時には、自分の考えや気持ちなどを伝えている」の問いに否定的に答えた児童は6%であった。更に、「英語の文字を読むことができる」と答えた児童が86%、英語を書くときには、単語の間を空けるなど、英語の書き方のきまりを守って書いている。「英語を書く時には、単語をならべる順番を考えながら書いている」と答えた児童はそれぞれ22%だった。

このことから、少数だが一部の児童には、英語で自分の考えを伝えるやり取りをすることが難しく感じられていることが分かった。また、「読むこと」、特に「書くこと」に対する慣れ親しみが著

しく不足していることが分かる。

- 単元のゴールにALTとの1対1のインタビュー活動を設定した。前単元では、児童同士のインタビュー活動を行っている。お互いの好きなことについて伝えたり尋ねたりするやり取りの中で、英語で反応することができる児童も増えており、自信もつけてきている。本単元のゴールの活動は、児童にとって初めての試みであり、ハードルの高いことだと考えられるが、「外国の人と話してみたい」という児童の意欲を自信へとつなげるために設定した。

指導に当たっては、単元の始めに、教師のスマールトークを見聞きする場を設定し、学習課題を立てることで、明確なゴールイメージを持たせる。毎時間、前時で学習した表現を使って、教師と児童によるスマールトークを行う。その後、児童同士のスマールトークを行って、身に付けさせたい表現を短く繰り返しかえし練習させることで、無理なく英語表現を定着させ、やり取りに自信をつけさせる。アクティビティでは、児童の個人差に配慮し、聞いたり言ったりする活動を丁寧に行うと共に、必要な掲示は提示しておく。

第2時から第4時にかけては、やり取りをする相手が変わっていくため、単元末とするインタビュー活動に関わる基本的な表現に、変化をつけながら繰り返しかえし取り組ませることとなる。このことが、児童の自信を育むことにつながると考える。児童の実態として「書くこと」に対する慣れ親しみが不足しているため、十分に慣れ親しんだ表現を無理のない範囲で取り上げ、例文を書き写させたり、一部を自分が好きなものに置き換えたりして書かせる活動を取り入れる。

やり取りを他者に配慮したものにし、会話の楽しさを感じさせるため、“I like~, too.”等の相手の考えを共感的に受け止める言葉を使ったり、聞き取れなかったことに対して“Sorry?”と聞き返したりすることを意識させる。振り返りでは、主な自己評価の視点を定めるが、児童の感じた気持ちを素直に書けるよう配慮しつつ、本時や単元のゴールを意識させて達成感を味わわせる声かけを意識する。本時は、単元のゴールに向けての最終段階として、プログレス研修に来てくださる初めてお会いする先生方と会話をする中で、自信をつける機会にしたい。

5 単元目標

- 【コ】 進んで好みを伝えたり、何が好きかをたずねたり答えたりしようとする。
- 【慣】 好みを伝えたり、何が好きかをたずねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
- 【気】 多様な考え方があることや、音声やリズム、語順等について日本語と英語の違いに気付く。

6 単元の評価規準

| コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 | 外国語への慣れ親しみ | 言語や文化に関する気付き |
|-------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 進んで好みを伝えたり、何が好きかをたずねたり答えたりしようとしている。 | 好みを伝えたり、何が好きかをたずねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 | 多様な考え方があることや、音声やリズム、語順等について日本語と英語の違いに気付いている。 |

7 単元ゴール

| | |
|--------------------|---|
| コミュニケーションの目的・場面・状況 | ALTの好きなものを校内の他学年の児童に掲示して知らせるために、何が好きかを尋ねたり答えたりする。 |
| 目指す発話例 | A: Hello. (相手の名前). I like soccer. What sport do you like? B: I like swimming. A: Swimming? I like swimming, too. / That's nice. Thank you very much. |

8 言語材料（下線は新出表現，語彙）

| 主な表現 | 主な語彙 |
|---|--|
| <u>What ~ do you like?</u> I like~ <u>and</u> ~. 相手の発言を繰り返す。 Really? <u>I like ~, too.</u> Me too. That's nice. | 色 <u>color</u> (red, blue, green, yellow, <u>light blue, light green</u> 等) 飲食物 <u>food</u> (bananas, apples, grapes, kiwifruits, strawberries, lemons, oranges, peaches, pineapples, watermelons ice cream, juice, milk, pudding, <u>rice ball, eggs, hamburgers, pizza, sushi, noodle, jam</u> 等) スポーツ <u>sport</u> (soccer, baseball, basketball, table tennis, dodgeball, swimming tennis, <u>badminton, volleyball</u> 等) 教科 <u>subjects</u> (P.E., English, Japanese, English, math, social studies, <u>home economics, calligraphy, moral education</u>) 動物 <u>animal</u> (tiger, snake, sheep, pig, panda, mouse, monkey, lion, <u>koala, horse, gorilla, frog, elephant, cow, chicken, bear</u> 等) その他児童がロドニー先生や、相手となる人物に聞いてみたいと思ったカテゴリーを追加で。 |

9 単元計画

| 時 | 目標（◆），主なやり取り等 ・ =誌面化されている活動 | 【評価規準】・評価方法 |
|---|---|-------------------------|
| 1 | ◆好きなものが何かを聞いたり，答えたりする表現を知り，練習する。表現を書き写す。 ★Small Talk（自分の好きなもの，好きではないもの。相手が好きか尋ねる。） ・ Let's Listen① ・ Let's chant①(color) ◎単元終末の活動を知り，単元の見通しを持つ。 ロドニー先生の好きなものを学校みんなに紹介しよう。 何が好きかたずねる表現を知ろう。 A: Hello. (相手の名前). I like light blue. What (color) do you like? B: I like (light green). A: Oh, (light green)? Really? I like (light green), too. / That's nice. | 【コ，気】 行動観察・振り返りカード分析 |

| | | |
|-------------|---|---|
| 2 | <p>◆好きなものが何かを聞いたり，答えたりする表現を使って，友達とやり取りをする。表現を書き写す。</p> <p>友達と好きなものを伝え合おう。</p> <p>★Small Talk（自分の好きなものを伝え，相手の好きなものをたずねる。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Activity① ・ Let's chant②③(fruit, food) <p>A: Hello. (相手の名前). I like pizza and sushi. What (food) do you like? B: I like (hamburgers). A: Oh, (hamburgers)? Really? I like (hamburgers), too. / That's nice.</p> | <p>【慣】</p> <p>行動観察・振り返りカード分析</p> |
| 3 | <p>◆好きなものが何かを聞いたり，答えたりする表現を使って，校内の先生方とやり取りをする。表現を書き写す。</p> <p>校内の先生方の，好きなものをインタビューしよう。</p> <p>★Small Talk（自分の好きなものを伝え，相手の好きなものをたずねたり，聞き返したりする。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Let's watch and think ・ Let's chant②（fruit） <p>A: Hello. ○○sensei. My name is~. I like soccer and swimming. What (sport) do you like? B: I like (swimming) . A: Oh, (Swimming)? Really? I like (swimming), too. / That's nice. Thank you very much.</p> | <p>【慣，気】</p> <p>行動観察・振り返りカード，ワークシート分析</p> |
| 4 本 時 | <p>◆好きなものが何かを聞いたり，答えたりする表現を使って，初対面の先生方とやり取りをする。</p> <p>初めて会う先生方の，好きなものをインタビューしよう。</p> <p>★Small Talk（自分の好きなものを伝え，相手の好きなものをたずねたり，聞き返したりする。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Let's chant③(food) <p>A: Hello (Hi). My name is ~.What's your name? ○○sensei, Nice to meet you. I like jam and noodles. What (color/food/sport/animal/subject) do you like? B: I like sushi. A: Oh, Sushi? Really? I like sushi, too. / That's nice. Thank you very much.</p> | <p>【コ，気】</p> <p>行動観察・振り返りカード，ワークシート分析</p> |

10 本時の計画

(1) 目標

好きなものが何かを聞いたり、答えたりする表現を使って、初対面の先生方とやり取りをする。

(2) 評価規準

【コ】進んで好みを伝えたり、何が好きかをたずねたり答えたりしようとしている。

【気】多様な考え方があることや、音声やリズム、語順等について日本語と英語の違いに気付いている。

(3) 準備物

デジタル教材、絵カード(飲食物・スポーツ・動物・教科)、ワークシート、振り返りカード

(4) 展開(4/4)

| 学習活動 | 時間 | 指導上の留意事項と使用英語例 | 評価規準(評価方法) ◆指導上の留意点 |
|---|----|--|---------------------------------|
| 1 挨拶をする。 | 3 | ○挨拶をする。 ○Let's chant③をする。 | ◆はっきり・ゆっくりと話す。 |
| 2 Small Talk (自分の好きな色を言い、相手の好きな色をたずねる。) | 7 | ○前時に行ったやり取りを扱うことで、表現を復習すると共に、定着を図る。 T1: Look at this card. What's this? Ss: Soccer and volleyball. T1: I like soccer and volleyball. What sport do you like? T3: I like swimming and badminton. T1: Oh, swimming? That's nice. What sport do you like? (別の児童に) Ss: I like~. ALT: I like bananas. What food do you like? T1: I like hamburgers and French fries. ALT: Oh, hamburgers? I like hamburgers, too. What food do you like? (別の児童に) Ss: I like~. T1: Now, let's talk in pairs, Formation A. I like "sport". What sport do you like? Ok? Let's start. | ◆特に、キーセンテンスは、はっきり・ゆっくりとくり返して話す。 |
| 3 本時の課題を確認する。 | 2 | ○本時の課題を知り、見通しを持つ。 T1: This is today's goal. Let's read the goal together. | ◆相手意識を持たせ、必要な既習表現を出させる。 |
| | | 初めて会う先生方の好きなものを、インタビューしよう。 | |

| | | | |
|---------------|----|---|------------------------------------|
| 4 Let's chant | 4 | <p>○Let's chant③をし, What ~ do you like?の表現を練習する。答えの部分を自分の好きなものに変えて練習する。</p> | <p>◆チャンツの単語を入れ替えて,なるべく多く発話させる。</p> |
| 5 Practice | 5 | <p>○ALT の後に続いて, 今日学習する表現を練習する。</p> <p>T1: Let's practice. ALT: Listen and say. I like English and P.E. Ss: I like English and P.E. ALT: What subject do you like? Ss: What subject do you like? T1: I like English. Ss: I like English. T1: I like English and P.E. Ss: I like English and P.E. T2: Oh, P.E.? Really? Ss: Oh, P.E.? Really? ALT: I like P.E., too. Ss: I like P.E., too. ALT: That's nice. Ss: That's nice.</p> <p>以上のようなやりとりの練習を, 児童が実際に尋ねたいカテゴリーのバージョンで繰り返し練習する。</p> | <p>◆はっきり・ゆっくり繰り返し発話する。</p> |
| 6 Activity | 17 | <p>○教師の DEMO を見聞きしてやり方をつかむ。</p> <p>T1: Look and listen. Hello. My name is Ayako. What your name? ALT: My name is Rodney. T1: Rodney sensei, Nice to meet you. ALT: Nice to meet you, too. T1: I like soccer and swimming. What sport do you like? ALT: I like cricket. T1: Sorry? Please write here. ALT: Ok. T1: Oh, I see. Cricket. Thank you very much. ALT: Thank you.</p> | <p>◆はっきり・ゆっくり話す。</p> |

| | | | |
|-------------------------|------------|---|--|
| | | <p>○ペアでやり取りし合い,活動の際,大切にしたい視点をつかませる。</p> <p>T1: Now, let's talk in pair, formation A after B. 3muints OK? Ready go. (児童同士のやり取り)</p> <p>T1: OK, stop.○○pairs, Please show me your conversation. Watch and think. (児童のやり取りを全体の前で見せる。)</p> <p>T1: Thank you. What do you think? S1: 会話を続けるために,I like ~,too.を上手に使っていました。 S2: 聞き取れなかったら素直に Sorry?とすることが大切だと思いました。</p> <p>T1: Now, Let's interview teachers. OK? First: Talk. →Second: Write. OK? Ready go. (活動が終わる2分前。)</p> <p>T2: We have two more minutes. (終了時刻になったら。)</p> <p>Please sit down.</p> | <p>◆T1, T3 は, 児童の見取り。やり取りを続けようとしたり, 楽しもうとしたりしている児童を指名し, これから行う活動の際に大切にしたい視点を明確にさせる。</p> <p>◆やり取りを続けようとする姿勢を評価し, 活動につなげる。</p> <p>【コ】 行動観察, ワークシート</p> |
| 7 本時の学習を振り返る。 挨拶をする。 | 5 2 | <p>○本時の学習を振り返り, ねらいに照らして全体に共有しながら, 児童の評価をする。</p> <p>○英語であいさつをする。</p> | 【コ・気】 振り返りカード |

1 1 板書例

Friday

June

22nd

Reflection

(コ, 気)

Sunny

Today's Goal

初めて会う先生方の好きなものを, インタビューしよう。

What~do you like?

Oh.

くり返す

I like ~too.

Really?

That's nice.

I like ~and~.